

# 英語語法文法学会第24回大会プログラム

大会参加費：学会会員 1,000 円 / 当日会員 一般 2,500 円 学生 2,000 円 (いずれも予稿集代を含む)

日時：2016年10月22日(土)

<学内の食堂・喫茶・売店が利用可能です。コンビニは高の原駅内のコンビニが便利です。>

開催校：奈良大学 (<http://www.nara-u.ac.jp>)

〒631-0803 奈良県奈良市山陵町 1500

近鉄京都線・高の原駅からバス 5 分、徒歩 18 分 (南西)。

詳細：<http://www.nara-u.ac.jp/info/access/>

開催校委員：内田聖二、西出公之、山本尚子

大会実行委員：林龍次郎、滝沢直宏、五十嵐海理、吉良文孝、住吉誠、西田光一、松村瑞子

- 司会者・関係者 (ワークショップ・研究発表・シンポジウム発表者) 控え室 (C 教室棟 1 階 103)
- 大会本部・運営委員会室 (C 教室棟 2 階 206)
- 一般休憩室 (C 教室棟 1 階 101) ●書籍展示 (C 教室棟 2 階 205) ●アルバイト控え室 (C 教室棟 1 階 106)

受付：10時00分より C 教室棟 2 階テラス

ワークショップ (C 教室棟 2 階 201) 10.30 - 11.38

司会 松村瑞子 (九州大学)

1. 「いわゆる「同格」節における that の省略」・・・金子輝美 (元・愛知淑徳大学非常勤)
2. 「当為を表す HAD BETTER - SHOULD との比較とともに」・・・小澤賢司 (日本大学)
3. 「We've never had trouble in finding red foxes. の finding は動名詞か?」・・・桑名保智 (旭川医科大学)・三好暢博 (同)・戸塚将 (同)
4. 「Singular they の記述的考察」・・・大野真機 (昭和大学)・吉川裕介 (同)

受付：12時30分より C 教室棟 2 階テラス

研究発表 13.00 - 14.45

第1室 (C 教室棟 2 階 201)

司会 出水孝典 (神戸学院大学)

1. 「There 構文再考：下位構文と主語名詞」・・・三野貴志 (大阪大学大学院)
2. 「"Belle looks a girl." が使用される時：連結的知覚動詞構文の補語に関する制約」・・・板垣浩正 (大阪大学大学院)
3. 「はねかえりの off: 前置詞 off の意味に関する認知意味論的考察」・・・植田正暢 (北九州市立大学・西南学院大学大学院)

第2室 (C 教室棟 2 階 202)

司会 牛江一裕 (埼玉大学)

1. 「far from it の語法」・・・明日誠一 (青山学院大学非常勤)
2. 「as if 独立節の意味と機能について」・・・井上徹 (成城大学)
3. 「英語の意味内容の豊かな名詞句の同一指示用法と対話の定式化」・・・西田光一 (下関市立大学)

総会 (C 教室棟 1 階 102) 15.00 - 15.20

総合司会		吉良文孝 (日本大学)
開会の辞	会長	大室剛志 (名古屋大学)
開催校代表挨拶		田中文憲 (奈良大学 教養部長)
学会賞・奨励賞選考報告	会長	大室剛志 (名古屋大学)
事務局報告	事務局長	吉田幸治 (近畿大学)

シンポジウム (C 教室棟 1 階 102) 15.35 - 17.45

テーマ 「Spoken English と Written English をめぐって」

司会 内田聖二 (奈良大学)

1. 「Spoken English における構造的な特徴について」・・・澤田茂保 (金沢大学)
  2. 「ダイクシス、あるいは時間・場所・人称の一致について」・・・内田聖二 (奈良大学)
  3. 「コーパスでできること—量的分析の深化から質的分析へ」・・・赤野一郎 (京都外国語大学名誉教授)
- コメンテーター・・・八木克正 (関西学院大学名誉教授)

閉会の辞 西出公之 (奈良大学)

懇親会 18.00 - 19.30

会場：喫茶ならやま (E 棟 1 階)

(懇親会費：一般 5,000 円 学生 3,000 円)

連絡先：英語語法文法学会  
(〒577-8502 大阪府東大阪市小若江 3-4-1 近畿大学経営学部 吉田幸治研究室内)  
TEL: 06-4307-3365/FAX:06-6729-2493 Email: [segu.office@gmail.com](mailto:segu.office@gmail.com)